

準1級

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
た	も	お	と	ほ	ぬ	や	い	た	ま	じ	そ	し	え	し	じ	し	ば	か	じ	せ	し	も	う	か	す	ち	せ	ふ	し
い	ぎ	お	が	こ			わ	ね	さ	ゆ	ん	よ	ん	ゃ	よ	い	い	さ	ゆう	い	ゅう	え	り	ほ	い	ん	ん	ん	い

(一) 読み (30) 1×30

5	4	3	2	1
違	当	知	容	口

(四) 共通の漢字 (10) 2×5

オ	エ	ウ	イ	ア					
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
そ	せ	も	い	は	め	ず	た	ひ	一熟
む	ん	と	れ	ん	で	い	し	つ	字訓
	ち		い	そ	た	し	ょう	き	の
				く	た	よ		ょう	読み

(三) 一熟字訓の読み (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
に	と	な	か	は	す	ほ	ば	ち	ひ
わ	ぼ	り	た	じ	さ	ど	ら	か	と
	そ		け	な				え	

(二) 表外の読み (10) 1×10

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
師	獅	莪	凋	穿	業	柳	繫	短	蝶	面	儲	欣	恩	楯	寄	凱	垢	逼	悶
資	子	莪	落		曝	眉	縛	兵	番	舵		幸	寵	円	寓	旋	拔	迫	々

(五) 書き取り (40) 2×20

5	4	3	2	1
し	じ	て	が	ぼ
ん	ゃ	ん	ん	だ
し	く	よう	い	い

問2 意味と読み (2×5)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
蒼	事	鳳	燕	姑	鱗	邑	満	稻	蚊
然	大	雛	石	息	次	犬	腔	麻	虻

問1 書き取り (30) 2×10

5	4	3	2	1
醇	軒	態	概	頭
馴	懸	殆	該	倒
				誤
				正

(六) 誤字訂正 (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
採	喪	梅	嬰	卑	伯	轍	胡	御	菱
薪	家	檀	児	下	楽	鮒	馬	簾	蔓

(九) 故事・諺 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
秋	叩	啓	顛	要	瞥	陳	厭	些	騷
波	頭	蒙	末	諦	見	套	世	(瑣)末	擾

(八) 対義語・類義語 (20) 2×10

コ	ケ	ク	キ	カ	オ	エ	ウ	イ	ア
か	い	し	あ	こ	や	て	え	か	い
ね	い	ら	ま	し	と	い	ら	ん	た
	い		ね	き		よ		れ	ず
	よ							ん	ら

読み (1×10)

5	4	3	2	1
纏	手	布	無	強
	筭	袋	頓	韌
		腹	着	

(十) 文章題 (20) 2×5

2級 (G)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ち	かがみもち	お	ふ	き	さ	か	た	ひじまくら	いさぎよ	いんせき	いくびよう	おうへい	びしゅう	もうじゃ	ぞうけい	きようしゅう	てきぎ	い	せい	ひけん	み	はい	こうかく	せい	はい	しつぺい	きようほん	けんじ	せんさい

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	ウ	エ	ア	ウ	ア	オ	イ	エ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
子	才	一	宀	艸	戸	小	羊	禾	戈

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
ウ	エ	ク	ケ	オ	意味	誇	雄	堆	離	懇	北	堅	暮	勉	外	書き取り
						大	心	金	合	切	斗	固	改	励	患	

(四) 四字熟語 (30) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
掘	彫	公序	控除	傘下	惨禍	天井	添乗	皆勤	開襟

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
由緒	仲裁	同僚	采配	不偏	虚構	享楽	緻密	哀悼	左遷

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	(九) 書き取り
一旦	早暁	溪流	真偽	会釈	(50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1	(ハ) 漢字と送りかな
麗しく	狙う	殴っ	掲げる	虐げ	(10) 2×5

5	4	3	2	1	(七) 誤字訂正
載	兼	操	旧	煩	誤
栽	懸	搜	朽	繁	正

(10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
唾	畳	逸	釣	過	著	汚	暴	踈	水際	触	鈴	渴望	帰依	絞首	懐柔	炎症	広狭	刹那	急須

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
た	あ	す	つ	く	な	も	ま	た	は	た	し	じ	あ	し	せ	ら	ゆ	ぜ	そ	ふ	か	い	こ	ど	て	へ	き	き	ぼ
だ	ま		か	ちは	わ	ど	ど	ま	な	か	し	よ	ん	っ	つ	い	う	ん	う	ん	め	り	ほう	い	い	よう	さ	よ	う
				は	ば		わ	わ	お		こう		たい	き	れ	ひ	わ	し	ゆう	さい	い	じょう	ん	しゅ	こう	さ	ひ	せ	き

1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	ウ	イ	エ	ウ	イ	ウ	オ	ア

(三) 熟語の構成 (20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
糸	隶	卢	衣	二	戈	竜	儿	舟	口

(二) 部首 (10)

1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
イ	キ	ウ	ク	ケ	意味

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
勸	依	枯	壮	沈	扇	錯	飛	発	万	書き取り

(四) 四字熟語 (30)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
疲	捕	渡	途	載	彩	診	紳	妥	駄

(六) 同音・同訓異字 (20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
失	計	欠	解	午	懐	販	汚	栽	凡
敬	略	陥	任	睡	柔	売	濁	培	人

(五) 対義語・類義語 (20)

2×10

5	4	3	2	1	(九) 書き取り (50)
拘	花	徹	孤	鉄	
束	壇	夜	島	塔	

2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1	(八) 漢字と送りがな (10)
滞	隠	蓄	含	渋	
り	れ	える	ま	い	

2×5

5	4	3	2	1	(七) 誤字訂正 (10)
操	知	対	被	飼	誤
搜	治	退	披	買	正

2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
紛	抜	嫌	隅	慕	杉	軒	挑	陰	銃	悲	妄	凝	探	微	婚	褐	真	循	媒
						並		口	弾	恋	想	固	偵	力	約	色	珠	環	介

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
え	か	い	た		ほ		お	さ		が	か	こ	た	せ	い	と	ほ	ほ	こ	ほ	き	よ	ぼ	か	ち	し	し	け	み
が	た	ち	た	か	ば	む	ろ	そ	ゆ	ろ	ん	ふ	い	い	き	く	う	ん	く	う	き	く	う	く	ち	し	し	け	み
お	こ	じ	ぐ		し					う	と	ん	ほ	き	き	め	め	ふ	せ	や	よ	し	く	よ	う	め	う	え	り

1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
工	ア	ウ	工	ウ	オ	オ	ア	イ	ア	オ	工	工	イ	ウ
踏	伏	振	吐	塗	渡	芳	奉	封	鎮	沈	陳	魂	紺	恨

2×15

5	4	3	2	1
オ	キ	ク	ア	カ
辱	慕	掃	滑	擁

2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	工	オ	ア	ウ	ア	ウ	ア	イ	工

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	工	ウ	工	工	ウ	イ	ウ	イ	ア
之	馬	巾	サ	疔	鳥	心	羊	爰	日

1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
廉	群	算	達	困	敏	重	虚	費	接

2×10

5	4	3	2	1
商	逃	賢	設	擦
っ	れる	い	け	れる

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
棒	風	無	邪	鬼	公	山	器	一	面
大	月	量	説	没	私	紫	用	刀	目

2×10

5	4	3	2	1	
居	回	慢	構	近	誤
扱	解	満	講	緊	正

2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
炎	眠	授	粗	炊	酔	辛	指	順	硬	冷	念	知	虐	信	掲	平	微	抽	伴
						口	輪	延	直	房	願	恵	待	頼	載	穩	力	出	奏

2×20

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
し	ぬ	は	で	おも	か	し	あと	つ	か	ろう	し	ゆ	かん	つ	し	ご	ど	ぜん	か	ぎ	そ	やく	し	ど	て	し	ど	し	こ
ば	す	こ	は	む	く	ず	か	か	え	き	は	う	き	う	く	て	う	せい	び	よ	く	し	ん	ん	き	し	う	し	う
ふ		づ	ら	き			た	か	り	ゆう	ん	が	よう	れ	はい	ん	わ	い	ん	かく	とう	よく	かん	は	ち	こう	く	ま	ん

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
才	工	イ	工	ウ	才	ア	イ	ウ	ア	才	工	工	ウ	ア
枯	駆	欠	祈	奇	机	忙	坊	傍	鋭	影	営	渡	吐	途

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
力	才	ケ	コ	工
闘	望	劣	襲	堅

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	工	イ	ウ	イ	才	工	ア	工	ア
舟	文	戸	四	女	見	雨	片	口	舛

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	工	ア	工	イ	ア	イ	ア	イ	ウ
舟	文	戸	四	女	見	雨	片	口	舛

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
富	縁	根	頭	久	相	暴	離	略	悲

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
含	抱	易	閉	従
め	く	しい	ざし	える

(七) 漢字と送りかな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
品	剣	秋	災	異	断	器	倒	覧	金

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
志	真	張	最	精	誤
指	深	調	細	整	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
峠	握	恥	被	霧	幅	垂	本	警	宿	選	結	独	洗	増	苦	鮮	冬	格	往
							音	報	泊	抜	婚	占	面	殖	悩	魚	眠	段	復

(十) 書き取り (40) 2×20

5級 (G)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ふ	い よ く	しん ぞう	う や ま	み つ せ つ	ほう そう	さ が	さん ぱい	あ や ま	せ お よ	こう てつ	し た が	かい が てん	す	か し	こく も つ	ふ ん き	も	しょう らい	そ

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
16	13	6	1	8	3	7	5	12	7

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	こ	キ	お	カ	く	ア	え	コ	か

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	ウ	ア	エ	ウ	エ	ア	イ	ア

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
預 かる	幼 い	割 れる	刻 む	並 べる

(四) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
激	誠	賃	異	担	派	縦	亡	片	縮

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
策	腹	鳥	巖	層	宇	射	訪	疑	就

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
視	誌	映	移	標	俵	憲	件	貯	著

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	イ	エ	ア	ウ	ア	ウ	エ	イ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
ケ	キ	ク	オ	ウ
ア	コ	イ	エ	カ

(八) 熟語作り記号 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
棒	姿	遺 産	区 域	星 座	補	簡 潔	針	警 備	乱	温 暖	潮	骨 身	劇	染	演 奏	資 源	供	絹 糸	砂

(十一) 漢字 (40) 2×20

6級 (G)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
な	ふ	か	お	こ	ね	ゆ	ほ	せ	や	じ	お	ひ	せ	お	と	か	あ	さ	か
さ	っ		さ	せ	ん	に	ど	い	ぶ	ゅ	う	た	っ	お	く	ん		か	ぎ
	こ			い	が	ゆ	け	たい		ぎ	よう	い	く	が	そ	く		い	
	う			て	じ	う	さ			よう				た					

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
貝	ク	木	コ	リ	エ	カ	才	之	ケ

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
確	再	率	貧	喜
か	び	い	しい	ぶ
め				

(二) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	ア	エ	イ

(五) じゅく語の構成(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
11	7	13	9	12	6	8	5	7	4

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
居	示	版	眼	留	逆	祖	独	団	減

(七) 対義語・類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
責	能	解	精	織	陸	可	均	故	術

(六) 三字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
規	基	寄	格	覚	厚	暑	衛	営

(十) 同じ読み漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	イ	エ	ア	ウ	ア	エ	ウ	イ

(九) 音と訓(記号) (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
ア	ウ	ク	カ	サ	オ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
毒	演	混	張	接	清	比	豊	利	困	肥	険	述	銅	保	飼	設	絶	禁	燃
		雑		近	潔			益		料				護	育		止		

(土) 漢字 (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
わ	さん	か	とう	も	つ	ね	ふく	き	に	し	もく	え	た	さ		く	とう	は	う
ら	お	た	だい	と	た	が	く	ん	っ	ろ	ひ	い	よ	い	か	わ	ひ	ん	め
	え						け	か	か		よう	ご		ご			よう	け	

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	イ	ア	イ	ウ

(三) 漢字えらび(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
め	は	は	た	あ	か	つ	ど	し	れ
	つ	か	い	ら	い	と	り	ず	い
	が		り	た	よう		く	せ	せ

(二) 読み (10) 1×10

5	4	3	2	1
然	底	無	戦	敗

(六) 対義語(一字) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	イ	ア	ア	ア	イ	イ	ア	イ

(五) 音読み・訓読み(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
総画数					何画目				
12	15	9	19	7	4	2	5	10	9

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

ウ			イ			ア			
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
栄	果	未	東	達	連	辺	浴	清	泣

(八) 同じ部首の漢字 (20) 2×10

7	6	5	4	3	2	1
結	満	好	挙	試	低	省
ぶ	た	む	げ	み	い	く
	す		る	る		

(七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14) 2×7

五		四		三		二		一	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	オ	イ	ウ	ア	エ	オ	ア	エ	イ

(十) 同じく語作り(記号) (20) 2×10

8	7	6	5	4	3	2	1
機	器	刷	察	唱	照	参	産

(九) 同じ読み漢字 (16) 2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
浅	漁	陸	臣	輪	節	以	置	必	徒	働	覚	変	卒	兆	材	借	典	群	昨

(十一) 漢字 (40) 2×20

2024年度 第3回 日本漢字能力検定 標準解答(こたえ)

検定日 2025年2月16日

（社）日本漢字能力検定協会

(一) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

30 1X30

- 1 ひな祭りの人形を和室にかざる。
2 近くの林でうぐいすが鳴き始めた。
3 白地図に学校の記号を書きこむ。
4 二年生で九九を勉強した。
5 学級文庫に童話の本が三つ入る。
6 橋の上から深い谷をのぞく。
7 帰りがおそくなった理由を話す。
8 魚つりの道具をそろえる。
9 リレーのバトンを右手で受け取る。
10 ねる前に部屋の電気を消す。
11 森にいる生き物について研究する。
12 つくえの横に本だなをおく。
13 黒い雲が広がり、あたりが暗くなる。
14 店のレジで代金をはらう。
15 雪山が朝日をあびて銀いろに光る。
16 定員百名の会場がいっぱいになる。
17 先生の笛の合図で走りだす。
18 苦手な教科をなくすよう努力する。
19 春には小川の岸にたんぼがさく。
20 通学路のどちらかに公園がある。

有 研 委 乗 球
1 5 2 7 5
県 役 員 章 物
9 7 10 11 8

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(三) (一)の中に漢字を書いて、上のはんたいの読みのことばにしなさい。

- 一部 (全)部
教える (習)う
勝つ (負)ける
重い (軽)い
心配 (安)心

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

こぎとへん... 太陽・入院
ち(力)から... 助かる・動物
しよくへん(食)... 旅館・飲み水
うかんむり(宀)... 乗客・お守り
しんにょう(辶)... 遊ぶ・時速

うらへつづく

(五) つぎの(一)の中に漢字を書きなさい。

- 道路をわたるときは車に(注)意する。
電(柱)のかけが長くてびびっている。
音楽隊を先頭に大通りを行(進)する。
兄はクラスで(身)長がいちばん高い。
ひこうきに(乗)って九(州)へ行く。
(集)合時間の十分前に駅に着いた。
業(局)で子ども用のマスクを買う。
ベートーベンには有名な作(曲)家だ。
切りきずの出(血)が止まった。
科学者になろうと(決)意する。
(六) つぎの線のカタカナを○の中の漢字で読みかきなさい。
ナガレル あせをタオルでふく。
やき魚をヒラタイ 皿にのせる。
新聞をたたくてカサネル。
電車で間に合うように駅へイソグ。
目ざまし時計の音でオキル。

(七) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

- 去年から水泳教室に通っている。
夕ぐれのしずかな湖を白鳥が泳ぐ。
屋上にテレビのアンテナを立てる。
屋根につもった雪を下ろす。
幸運にも遠足の日はよく晴れた。
年のはじめに家族の幸せをいのる。
畑の草取りは短時間で終わった。
冬は夏にくらべて日が短い。
かさを反対の手に持ちかえる。
体をゆっくり後ろに反らす。
(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。
むずかしい言葉(葉)の意味を辞書で調べる。
町の昔の(写)真を見ながら当時のくらしについて考えた。

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

【不許複製】

3 タコはんを食べてから、算数の宿題をした。
4 今朝はともども寒くて、指先が水のようにつめたい。
5 なかのよい友だちが転校して悲しかった。
6 日なたと日かげの地面の温度をくらべる。
7 坂道を上っていくと、神社の赤いとりいが見えた。
8 たなの商(品)を店の人が整理している。
9 世界(界)で活やくてきるサッカー選手を目指す。
10 毎年、校庭のさくらの木に美しい花がさく。
おわり

(一) つぎの文をよんで、— さんの漢字の(22)1X22
よみがなを— さんの右にかきなさい。

- 1 冬の夜空に多くの星がかがやいている。
- 2 遠足で林の中を歩いた。

- 丸木のはしをわたるとき、少しこわかった。

- 3 今日、母のふる里からおばあさんが来る。

- 4 図工の時間に、画用紙に

おにの顔を大きくかいて
おめんを作った。

- 5 算数のテストでまちがえた

ところをお姉さんに
教えてもらった。

- 6 家ぞくて海べの町に行った。

みなどの近くの店では
新せんな魚を売っていた。

(二) つぎの漢字のふたひらはなんぼんに
かきなさい。○の中はもう字をかきなさい。

谷	線	形	走	曜
3	12	4	5	8
6	13	11	14	5
寺	電	黄	鳴	北
6	13	11	14	5

(三) □にひらがなを一字かいてつぎの
ことはのよみをこたえなさい。

(れい) 左右……さ(ゆ)う

色紙……いろが(み)

白米……はく(まい)

市場……いち(ば)

草原……そう(げん)

正方形……せい(ほう)けい

(四) ○のころは、は(な)るか、と(め)るか、
正(し)いかかたて○の中にかきなさい。

汽(き)船(せん) 海(かい)外(がい)

高(たか)い(びる) 弓(ゆみ)と矢(や)

(五) つぎの文をよんで、— さんの漢字の
よみがなを— さんの右にかきなさい。

家ぞくて山のぼりをした。
家の中でゲームをしてあそぶ。

おうだん歩道をわたる。

道ばたに白い花がさいていた。

へやのまどから日光がさしこむ。

川の水がきらきら光る。

午後一時に、しあいが始まる。

れつの後ろにならんだ。

りよこのうの計画を立てる。

時間を計ってうどんをゆでる。

—うらへつづく—

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字で
かきとど、どちらが正しいですか。正しい
ほうのほんごうに○をつけなさい。

土ち	手な	にゅう	町か	体り	した
1 土地	1 手直し	1 人会	1 町角	1 体力	1 新しい
2 土地	2 手首	2 入会	2 町用	2 体刀	2 親しい

(七) れいのようにおなじな漢字を
□の中にかきなさい。

音	南	一	秋	東
音読	南の国	一週間	秋の虫	東京
日本語	公園	通る	生活科	交番

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

白	妹	東	夜	牛
くもり	細い	西	昼	馬
晴れ	太い	くらい	おす	すすむ
		明	引	止まる

(九) つぎの文をよんで、□の中に漢字を
かきなさい。

1 りんごを切つて、にわの
えさ台においておく

2 グループで話し合
したとき、自分の考
えをみんなにつたえた。

3 音楽室から、校歌を

歌う声(こゑ)が聞こえる。

4 強い風(かぜ)がふいて

5 毎日(まいにち)、心(こゝろ)にのこった
ことや思(おも)ったことを

6 お父(ちち)さんに、デパートで
かさ(かさ)と長(なが)ぐつ(ぐつ)を
買(か)って

7 朝(あさ)、学校(がっこう)の門(かど)の前(まえ)で、
となりの組(ぐみ)の友(とも)だちに
出(で)会(あ)った。

—おわり—

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

漢検

2024年度
第3回 日本漢字能力検定

ほんかんじのうりよくけんてい
標準解答(こたえ)

検定日 2025年2月16日
ひょうじゆんかいとう
標準解答(こたえ)
(公益) 日本漢字能力検定協会

1 つぎのぶんをよんで、—せんのかん字のよみがなを—せんのみきにかきなさい。
1 (40) 2x20

1 ここのきょうかしよの

文しようをこえに出して

二かいよんだ。

2 のはらで 見つけた 花の

名まえをしらべる。

3 タがた、にしの空が

赤くそまっていた。

4 バスの中でお年よりに

せきをゆずった。

5 あめ玉を一つ口に

入れる。

学 気 年 空 火 千
6 4 1 4 3 2

出 音 校 貝 先 町
5 9 10 7 6 7

2 つぎのかん字のふいところはなんばんめにかきますか。○のなかにすう字をかきなさい。

さんぼした。

つれてちかくの林を

7 天気がよいので、犬を

手ぶくろをあんでもらう。

6 おかあさんに青いけ糸で

3 つぎのぶんをよんで、—せんのかん字のよみがなを—せんのみきにかきなさい。
3 (16) 2x8

音がくにあわせてうたう。

ドアのしまる音がきこえた。

花だんのざつ草をぬく。

草ぶえのふきかたをおそわる。

おつりを五円もらった。

へやに円いテーブルをおく。

木よう日にピアノをならう。

にわの木にとりがとまる。

—うらへつづく—

4 つぎのことばのよみがなをただしいほうのばんごうに○をつけなさい。
4 (16) 2x8

1 王女
② おうじよ

2 先生
① せんせい
② せんせえ

3 十月
① じゅうがつ
② じゅうがつ

4 五日
① いつか
② だいしょうお

5 大小
① だいしょう
② だいしょうお

5 □にひらがなを一字かいてつぎのことばのよみをこたえなさい。
(れい ふじ山 …… ふじさん)

カもち …… ちからもち

六年 …… ろくねん

学ぶ …… まなぶ

名人 …… めいじん

水中 …… すいちゅう

6 つぎの□のなにかん字をかきなさい。
6 (20) 2x10

耳 …… 目
うみ …… 川

木 …… 竹
いわ …… 石

千 …… 百
三かく …… 四かく

はれ …… 雨
おそい …… 早い
すわる …… 立つ

7 つぎのぶんをよんで、□のなかにかん字をかきなさい。
(40) 2x20

1 右と左をたしかめて

おうだんほうどうをわたる。

2 七さいのたん生日に

じてん車をもらった。

3 いすにすわって正しい

しせいで本をよむ。

4 ゆきがたくさんふって

7 村のひろい田んぼが

まっ白になった。

5 ひる休みに校でいて

11 男の子が 12 八人、

6 森の土の中や

おちばの下で、ふゆを

こす虫がいる。

7 えん足のとき、山の

19 上でおにぎりを

—おわり—

10級 G

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

(不許複製)